

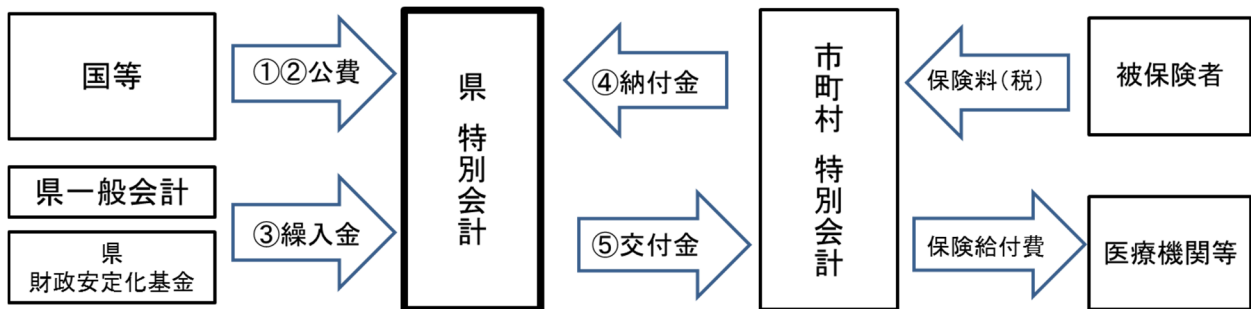
# 平成31年度長野県国民健康保険特別会計予算要求の概要について

## 1 特別会計設置の目的

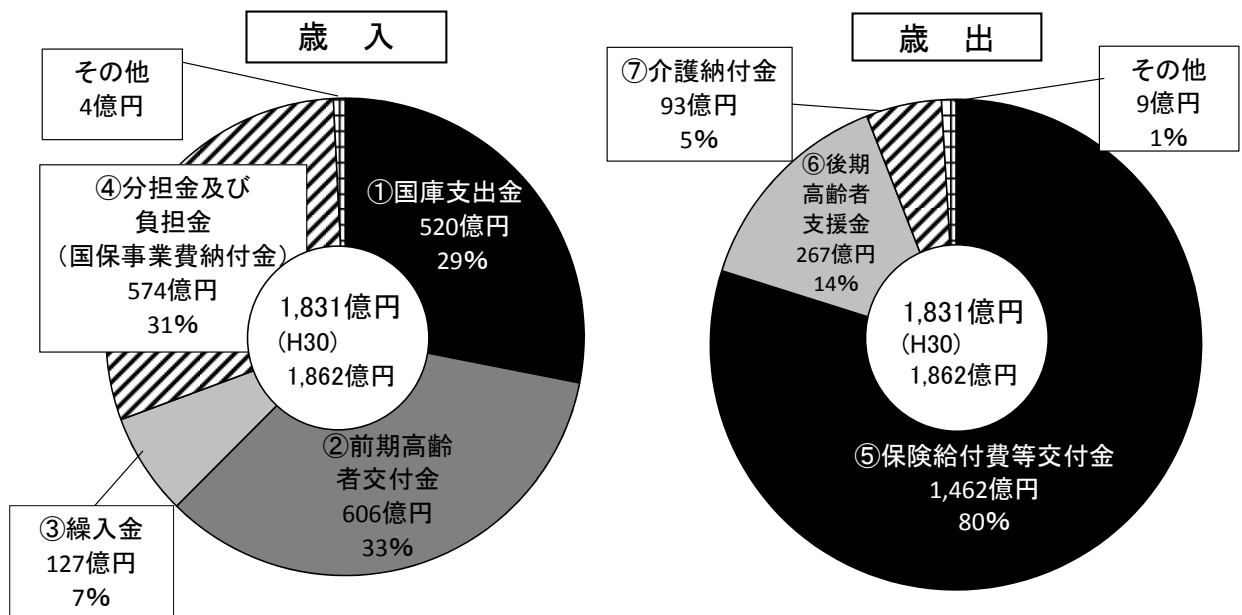
都道府県が国民健康保険財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費 納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を市町村に対して支払うことにより、国保財政の収入と支出を管理するために特別会計を設置する。

※ 国民健康保険法第10条に基づく設置

## 2 国民健康保険特別会計のイメージ



## 3 平成 31 年度歳入歳出予算の構成



- ②前期高齢者交付金  
65歳以上の被保険者加入割合に応じて交付される交付金
- ④国保事業費納付金の種類  
医療給付費分・後期高齢者支援金等分・介護納付金分
- ⑤保険給付費等交付金の種類  
・普通交付金…市町村の保険給付費を全額交付  
・特別交付金…市町村の個別の事情に着目して交付

### <参考：H30当初予算比較>

歳入	金額 (億円)	前年比	歳出	金額 (億円)	前年比
①国庫支出金	523	99.4%	⑤保険給付費等交付金	1,487	98.3%
②前期高齢者交付金	640	94.7%	⑥後期高齢者支援金等	265	100.8%
③繰入金	129	98.4%	⑦介護納付金	93	100.0%
④納付金	556	103.2%	その他	17	52.9%
その他	14	28.6%	-	-	-